

**だまされないで！**

# 警察官のフリをする詐欺の手口

詐欺電話の被害に遭うのは高齢者だけではありません！

問 総務契約課総務係



国際電話番号(+〇〇〇～)から着信があります。  
警察署の番号を装っている場合もあります。



警察官と名乗る人物から、自分名義の口座が犯罪に利用されているため、遠方の警察署まで出頭するように言われます。



警察署に出頭できないと伝えると、ビデオ通話に誘導され、ニセの逮捕状や警察手帳を見せられ、本物の警察官と信じ込まれます。



容疑を晴らすために資金調査が必要と言われ、指定する口座にネットバンキングで振り込むように指示されます。

## ニセ警察官の特徴

- 取り調べを行うと言って、ビデオ通話に誘導してくる。
- 警察手帳・逮捕状等をビデオ通話越しに見せてくる。
- 捜査等の名目で金銭を要求してくる。
- 「守秘義務法違反になる」と言って、警察からの通話を他の人に相談させない。
- 「監視のため」と言って、ビデオ通話を常につなぎ続けることを要求してくる。



## 詐欺被害に遭わないための対策

### 怪しい電話がかかってきたら・・・

- 「ニセ警察官の特徴」に一つでも当てはまる場合や怪しいと思った時は電話を切る
- 「守秘義務法」という法律は存在しない。家族・友人・警察署に相談する

### 怪しい電話がかかってくる前に・・・

- 警視庁防犯アプリ「デジポリス」(右記参照)を使用して国際電話をブロックする

\*固定電話は「国際電話不取扱受センター」(☎0120-210-364)に電話等で申し込むと国際電話の発着信を休止できます。

- 防犯機能付電話機を導入する

市では、防犯機能付電話機購入費用の一部を助成しています。

詳細は市Web(右記参照)をご覧ください。

デジポリスのダウンロードはこちら



▲iOS



▲Android

